



ほろのべ 議会だより

北緯45度のまち

第114号

発行 北海道幌延町議会

編集 議会報編集委員会

電話 01632-5-1111

FAX 01632-5-2971

令和2年度各会計予算

総額 63億0,102万8千円

一般会計 50億6,300万円

～無量谷隆氏を予算審査特別委員長に選任し、令和2年3月10日～11日の審査の結果、原案どおり可決しました～

令和2年度 予算審査特別委員会(抜粋)

一般会計(歳出)

《総務費》

西澤委員

庁舎機械警備の電話の取次時間については、

伊藤主幹

執務時間外の17時15分から翌朝8時30分までは警備会社に転送される。担当者が出勤後に手動で切り替えており、多少の時間のずれはある。

齋賀委員

バイオスガス事業検討支援業務は、地元業者が参加しないと低価格が実現しないと言われていたが、令和2年度の取組は、

角山主幹

建設協会等とも連携して情報収集している。令和2年度はプラント整備の具体化、事業体制と管理運営の仕組みづくりの検討を行う。

齋賀委員

ワイン試験製造業務についてだが、令和2年度は販売できるのか。

角山主幹

流通させるための資格問題など新たな課題が見えてきたが、課題解消に向けて準備を進めている。

高橋委員

会計管理費の手

数料がかなり増えているがなぜか。

飯田主幹

稚内信金の手数料が今までは減免されていたが、有料化となったため。

齋賀委員

北星園民営化事業とグループホーム建設事業への補助金の使い道は。

長山係長

現在のしらかば寮とわいわいの老朽化が著しく、早急な整備が必要なことから、2カ所のホームを1カ所に集約する。

西澤委員

今年度の婚活支援事業は参加するのにはハードルが高い内容もあったと思う。これを踏まえて令和2年度の事業計画は。

長山係長

婚活支援協議会でもそのような反省があり、令和2年度はもっと参加しやすいよう対策すると聞いている。

吉原委員

こぎくら荘ボイラー改修支援事業の内容は、

村上課長

補助ボイラーとしておむつをペレット化したものを燃焼させる。設置する経費として1億9千万程予算計上している。

《民生費》

植村委員

霊柩車運営業務について今後の方針は。

田村主幹

霊柩車は年数が経過しており老朽化している。今後については、内部で検討している。

齋賀委員

保健センター管理費が、例年と同程度の予算計上になっているのはなぜか。

村上課長

保健師が本庁舎に移動したことで経費は若干少なくなる見込みだが、社会福祉協議会が入っていることや事業等で保健センターを使用すること等を考慮し、予算計上した。



グループホーム しらかば寮